

# 交通ちらば



VOL. 405 平成24年2月1日



千葉県交通安全活動推進センター  
(財)千葉県交通安全協会連合会

## ◎ 交通死亡事故抑止を目指し各地で活動を展開



### ▲印西交通安全協会

高齢者の交通死亡事故をなくすために「高齢者ナイトスクール」を開催し、夜間の目立つ服の着用、反射材の効果など体験型の交通安全教室を開催する。

### ▶富津交通安全協会

君津商業高校前で自転車通学の生徒に啓発物を配り安全利用を呼びかける。



「年初セーフティ50日作戦」  
1月11日～2月29日 実施中

- 事故多発路線対策
- 交差点対策
- 高齢者対策
- 自転車対策

# 第52回 交通安全全国民運動中央大会

交通安全を国民全ての願いとして



優良運転者を代表して受賞する千葉県の横田博さん

16日は、新宿区のホテルグランドヒル市ヶ谷で、地域・家庭部会、交通安全部会、教育部会、企業部会の分科集会が開かれ、各地から選ばれた発表者が活動事例を発表を行い、課題に沿った意見交換が行われました。

厳粛な雰囲気の中で式典が進行し、緑十字金・銀章の表彰が行われ、壇上では永年交通事故防止活動を行つてきた個人、団体の名が読み上げられ、それぞれ表彰と感謝状の贈呈がありました。続いて、交通安全年間スローガン、交通安全ファミリー作文優秀入選者に授与が行われ、最後に大会宣言を採択し終了しました。

交通事故防止活動を推進する個人や団体、機関が一堂に会し、意見交換や永年の功績を称えて表彰等をする「第52回交通安全全国民運動中央大会」

(財団法人全日本交通安全協会、警察庁主催、内閣府・文部科学省・国土交通省・財団法人全国安全会議後援)が1月16日と17日、東京の日比谷公会堂等で開催さ

堂に秋篠宮殿下・同妃両殿下のご臨席を仰ぎ、本会議が開かれました。

# 交通事故死者全国ワースト1位！

1月25日現在の県内の交通事故死者数は21人で全国ワースト1位となっています。この数字は対前年同期比で14人増と大幅に増加しています。年始から交通事故が多く発し、県警では1月11日から「年初セーフティ50日作戦」

「イ50日作戦」を強化して重点対策路線の巡回を行うほか、歩行者妨害など交差点での取締りや白バイ隊の集中的投入を行うとしています。

北総・九十九里地区に

県警は1月25日、事故が多発する北総、九十九里地域に「交通死亡事故多発警報」を発令しました。今年は北総地域で特に死亡事故が多く、既に11人が亡くなっています。

全体の傾向としては高齢者が被害にあう事故が多く、歩行中の高齢者と四輪という悲惨なものが多くなっています。

幹線道路でのぼり旗を掲示して啓発物を配り  
事故防止を呼びかける（市原交通安全協会）



幹線道路でのぼり旗を掲示して啓発物を配り  
事故防止を呼びかける（市原交通安全協会）

また、この厳寒期、積雪や朝晩の路面凍結による交通事故も多発し、これまでも多くの方が怪我をしています。気候温暖な本県のドライバーは雪道の運転に慣れていません。気象情報に気を配り、危険を感じたら公共の交通機関を利用するようになります。

# 各地の交通安全活動ニュース



**多古町** 飲食店でハンドルキーパー運動への協力を依頼する。



**市川** 警察署前の道路で飲酒運転の撲滅を訴える。



**千葉中央** 中央公園で歳末特別警戒取締りの出動式を行う。



**銚子** 春日町三差路でシートベルト着用を呼びかける。



**行徳** 新浜幼稚園で幼児二人同乗用自転車教室を開く。



**八千代** 警察署前で冬の交通安全運動出動式後啓発に向かう。



**東金** 片貝幼稚園でサンタクロースの安全教室を開く。



**浦安** さくら通りで全席シートベルト着用を呼びかける。



**船橋** 京成船橋駅前で自転車マナーアップの広報活動を行う。



**茂原** 市内高師交差点で薄暮時の街頭監視活動を行う。



**流山** 自転車に反射材を取り付け安全利用を呼びかける。



**船橋東** 市内松が丘地先で冬の運動に伴う街頭監視活動を行う。



**いすみ** 大原交差点で事故防止キャンペーンを行い啓発する。



**佐倉** 八街市ジャスコ前で啓発物を配り無事故を訴える。



**鎌ヶ谷** 新春マラソン大会で交通整理と誘導に従事する。

# 各地の交通安全活動ニュース



**鴨川** 飲食店で飲酒運転追放の協力を依頼する。



**千倉** 地元高校生が育てた大根を配り交通安全を呼びかける。



**君津** 久留里駅前で自転車に反射材を取り付け啓発する。

	平成23年の活動状況
・児童	1403回
○駐車対策	702回
○安全教育	4527人
○街頭活動	3741人
シートベルトの着用指導	
平成23年中の県内各地の交通安全活動推進委員の出動回数と出動人員は	
協会の交通指導員と地域交通安全活動推進委員の出動回数と出動人員は	
次のとおりです。	

## 各種の交通安全教室や街頭活動を積極的に実施

交通指導員  
平成23年の  
活動状況

「縦と横のつながりを大事にして、副会長や支部長さんの協力を仰ぎながら会の運営を行っていくことが肝要だと思っています。「みんなと一緒に力を合わせてやる」ということをいつも心掛けています。街頭監視活動や広報活動、踏切事故防止の啓発活動、小学生の交通安全教室などすべて力を合わせ助け合ってやらなければならぬことですから。香取神宮のある土地ですから、行事に伴う出動もあり、正月の参拝の事に伴う出動もあります。

香取神宮のある土地ですから、行いをいつも心掛けています。街頭監視活動や広報活動、踏切事故防止の啓発活動、小学生の交通安全教室などすべて力を合わせ助け合ってやらなければならぬことですから。香取神宮のある土地ですから、行事に伴う出動もあり、正月の参拝の事に伴う出動もあります。



本戸孝事務局長、根本悦子さん



米本悟郎会長

## 香取交通安全協会

協会訪問  
No.20

方々の保護誘導から仕事が始まり、夏の祭り（八坂神社）と秋の祭り（諏訪神社）があり、このふたつの祭礼の時は12時間交通誘導に従事しますから交通指導員も大変です。歴史のある土地もあり、神崎町には「藏祭り」という酒造りに因んだ祭りがあり、栗源には名産のベニコマチに因んだ「ふるさと芋祭り」が毎年11月にあります。

佐原に9支部、神崎と栗源にそれぞれ1支部ずつあり全11支部で、地域の実情に合った活動を行いながら行事の裏方としても頑張っています。ひとつになつて邁進するという思いがあれば、長時間の交通誘導でも、炎天下での街頭啓発活動でも、やり遂げることができると信じています。

幸いなことに香取警察署管内では昨年交通事故も減少していますので、平成24年も頑張っていきたいと思っています。

### 本戸事務局長の話

「街頭啓発活動、広報活動、交通安全教育など交通安全協会の本分を全うするために警察署、関係団体と共に日々努力していきたいと思っています。事務局窓口では親切に、思いやりを持って接するよう心掛けています。気軽に声を掛けていただけたらと、お待ちしております。」

	・街頭監視	・街頭広報	・各種イベント	・会議・研修会等
○出動回数	941回	10544回	59982人	
□出動人員総数	5828人	4776回	14938人	
○出動回数	612回	2180回	18915人	
□出動人員総数	2157人	10544回	59982人	
○出動回数	1364回	4776回	14938人	
□出動人員総数	9135人	2180回	18915人	
○出動回数	1324回	10659人	1364回	
□出動人員総数	698人	1592回	1324回	
○出動回数	1304人	10659人	1592回	
□出動人員総数	4人	1364回	10659人	

発行 財団法人 千葉県交通安全協会連合会

ホームページアドレス  
<http://www.chiba-ankyo.or.jp>

千葉市美浜区浜田2丁目1番

千葉県警察本部交通部運転免許本部内

電話 043-271-8481

交通ルールを守って  
つながる笑顔

